

2017年6月12日

報道関係各位

カレコ・カーシェアリングクラブ 会員アンケート 2016

三井不動産リアルティ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山代裕彦）は、カーシェアリングおよび当社が運営する「カレコ・カーシェアリングクラブ（以下、「カレコ）」について、2016年12月9日～25日の期間、カレコ会員、一般カーシェアユーザー、一般ドライバーを対象に、アンケート調査（計3回）を実施しました。本調査により、カーシェアリングの市場動向から、消費者ニーズと利用実態、さらに性別・年代別の傾向まで明らかになりました。

カレコは、首都圏を中心に展開しているカーシェアリングサービスで、2017年1月には関西エリアに進出しました。当社が展開する駐車場「三井のリパーク」を中心にカーシェアステーションの設置を進めており、2017年3月末時点で約1,750台を運営しています。

【調査結果要旨】

1. 若年層を中心にカーシェアリングの普及が進む

カーシェアリングは近年、認知度や利用率の面で着実に普及しており、本調査結果でも、2013年の調査と比較して、利用率の顕著な上昇が見られました。カレコ会員においては、特に20代の新規入会者数の割合が高まっている傾向にあります。また、10代および20代の若年層はカーシェアリングの利用意向が高く、今後もこのような若年層を中心にカーシェアリングの更なる普及が期待されます。（⇒ 詳細はP.4,5）

2. カーシェアでの体験が、マイカーの購入意欲につながる

カーシェアリングを通じて運転・おでかけの楽しさを体験することで、マイカー購入の意欲が高まる傾向にあることがわかりました。カーシェアリングは、試乗としての役割も持ち、特に若年層にとってはマイカー購入を検討するきっかけにつながっていると考えられます。（⇒ 詳細はP.6）

3. カーシェアリングのニーズは、移動手段だけでなく「ドライブ」や「レジャー」にも

カレコ会員にカーシェアリングの利用目的について聞いてみたところ、「ドライブ」や「レジャー」という回答が多く、単なる移動手段としての利用にとどまらず、走る楽しさやおでかけの機会を求める傾向にあることがわかりました。特に若年層でこの傾向は顕著で、カーシェアリングは運転・おでかけの楽しみを体験できるサービスとなっているようです。（⇒ 詳細はP.7）

4. カレコが選ばれる理由は「カーラインアップの豊富さ」

カーシェアリングで運転・おでかけを楽しみたいというニーズの高まりに伴い、スポーツカーや高級車など多様な車種に乗りたいという需要も高まっているようです。カレコを選んだ理由の中で「乗りたい車がある」という回答が他の理由と比較して多く、特に若い男性からは高評価で、カレコが積極的に進める多様な車種の導入は時代のニーズに合っていると考えるでしょう。（⇒ 詳細はP.8,9）

当社では、本調査により得られた結果をもとに、利用者の皆さまにとって、ますます利便性の高いサービスを展開してまいります。

■アンケート調査実施概要

本調査では、カレコ会員、一般カーシェアリングユーザー、一般ドライバーの3つのグループを対象に、全調査対象者共通の設問と、調査対象者別の設問を用意し、その結果を集計しています。

① カレコ会員対象調査（以下、「カレコ会員編」）

実施期間 : 2016年12月15日～25日
対象者 : カレコ会員（2016年12月15日時点）
サンプル数 : 5,959人（新規会員：3,397人、既存会員：2,562人）
※「新規会員」=2015年10月1日以降に会員になられた方
※男性：78.9%、女性：21.1%
※10代：0.5%、20代：15.8%、30代：34.1%、40代：32.0%、
50代：14.0%、60代以上：3.5%
調査内容 : カーシェアリング検討理由、カレコ選択理由、利用実態、満足度など

② 一般カーシェアユーザー対象調査（以下、「ユーザー編」）

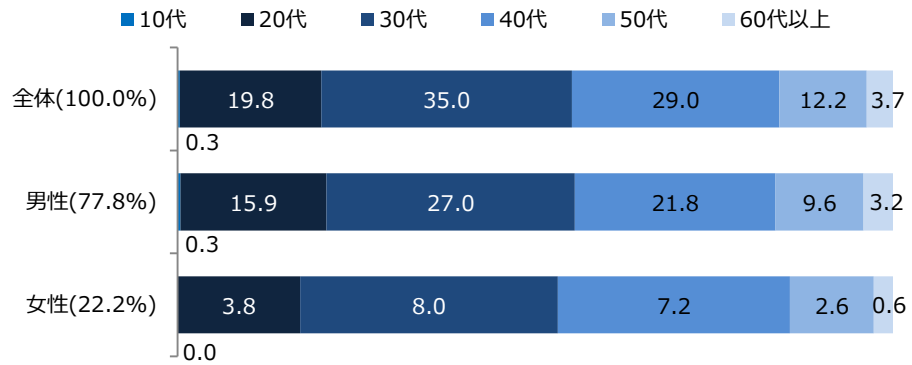
実施期間 : 2016年12月9日～12日
対象者 : カーシェアリングを利用している方
調査対象エリア : 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、愛知県、大阪府、京都府、兵庫県、
広島県、福岡県
サンプル数 : 834人
※男性：69.1%、女性：30.9%
※10代～20代：9.8%、30代：21.3%、40代：34.3%、50代：24.3%
60代以上：10.2%
調査内容 : 利用しているカーシェアリング業者・選択理由、利用実態、満足度など

③ 一般ドライバー対象調査（以下、「一般編」）

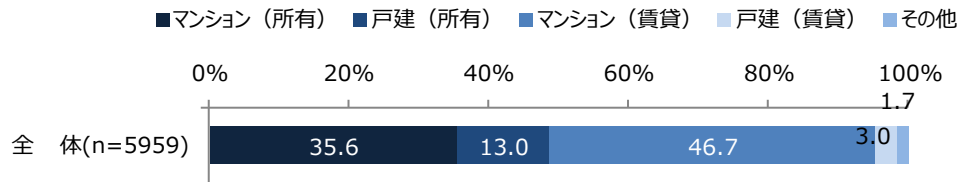
実施期間 : 2016年12月9日～13日
対象者 : 18歳以上のドライバー
※運転免許保有者で、「運転しない／ほとんど運転しない」人を除外
※18歳～29歳は「運転免許保有者」を対象とした
調査対象エリア : ユーザー編と同様のエリア
サンプル数／割付 : 4,088人
※性別×年代／10代、20代、30代、40代、50代以上で均等割付
調査内容 : カーシェアリングの浸透度、利用意向、利用実態、業者選定基準など

■カレコ会員属性

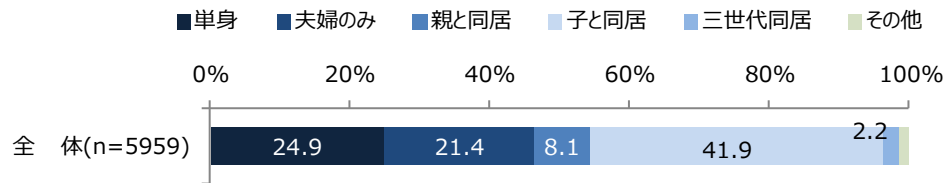
①性年齢別構成



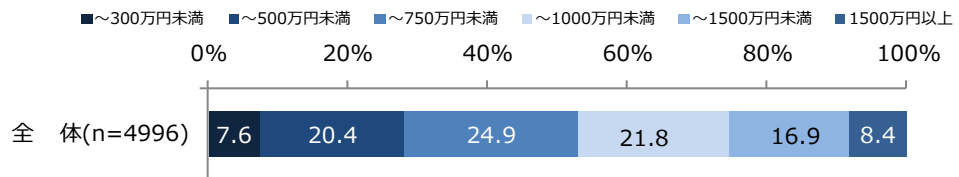
②住居形態



③家族構成



④世帯年収



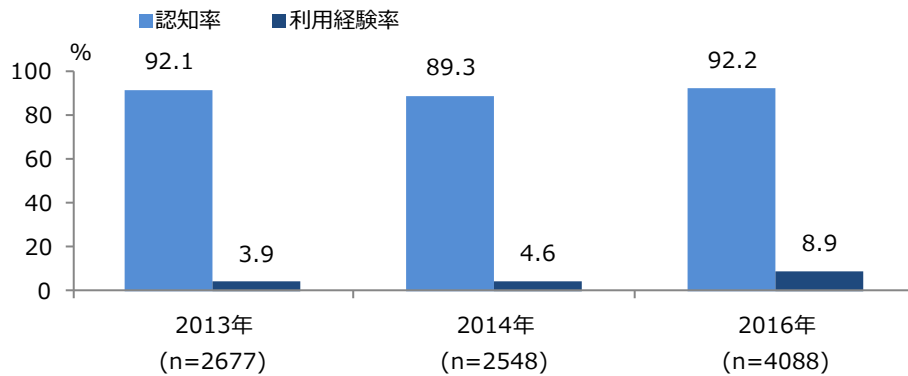
※上記の②、③、④はアンケート結果に基づきます。

1. 【普及状況】カーシェアリングは普及が進み、特に20代を中心とした若年層の伸びが注目される

〈一般編〉でカーシェアリングの認知率と利用率を時系列で確認したところ、認知率は2013年からほぼ横ばいとなっていますが、利用率は2013年の3.9%から2016年の8.9%へと5ptアップしており、普及が進んでいることがわかりました。

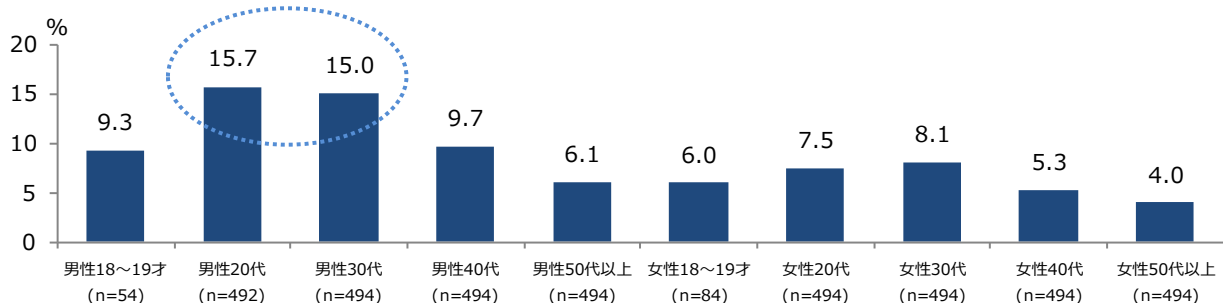
◆一般編/カーシェアリング認知率と利用経験率

※認知率は「利用したことがある」「内容まで知っている」「聞いたことがある」の合計値



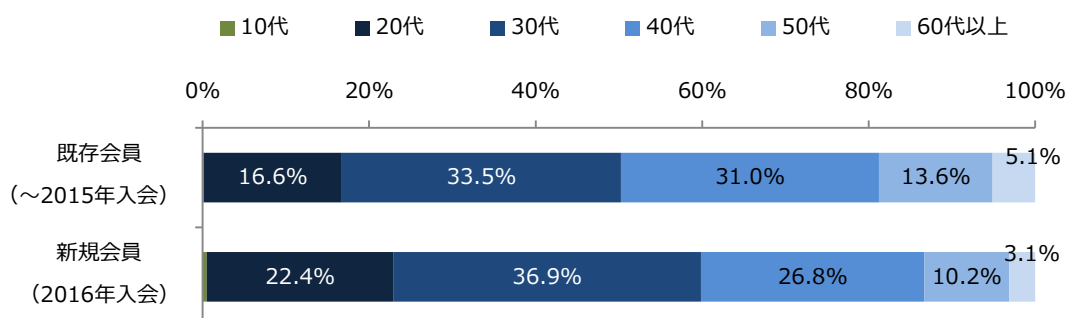
また、カーシェアリングの利用率を年代別で性別ごとに見てみると、男性20代で15.7%、男性30代で15.0%と他層に比べ高くなっており、20代から30代の男性が普及の要となっていることがわかります。

◆一般編/カーシェアリング利用経験率



カレコ会員の年齢構成を見てみると、既存会員は30代が33.5%、40代が31.0%と30代~40代が中心層となっています。一方で、新規会員の構成比は、20代が22.4%、30代が36.9%となっており、既存会員と比較すると、20代から30代の構成比が伸びています。

◆カレコ会員年代別構成比



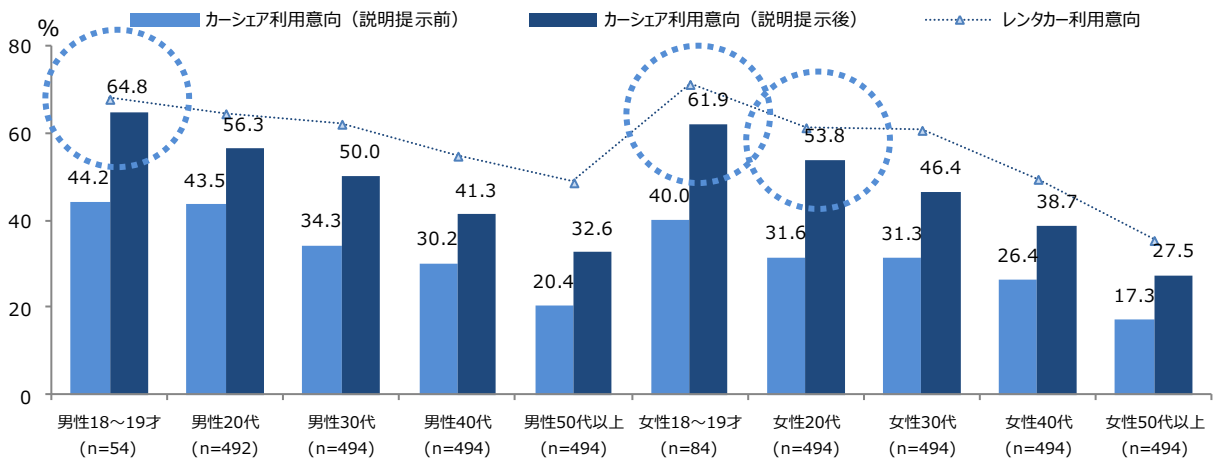
1-2. 【今後の需要】カーシェアリングは、今後も、若年層を中心に更なる伸長が期待できる

〈一般編〉でカーシェアリングの利用意向を確認したところ、男女10代、男性20代で40%を超える人が利用したい意向を示しています。今後も20代以下の世代が、普及の推進力になっていくと考えられます。

さらに、カーシェアリングの詳細を説明した後に、利用意向を確認したところ、男性10代で44.2%から64.8%へ、女性10代では40.0%から61.9%へ、女性20代では31.6%から53.8%へと、それぞれ20pt以上、利用意向が上昇しています。10代から20代の若年層は、今後、広告やWEBページなどの媒体から、カーシェアリングの認知が進むことで大きく利用率が伸びていくことが予測されます。

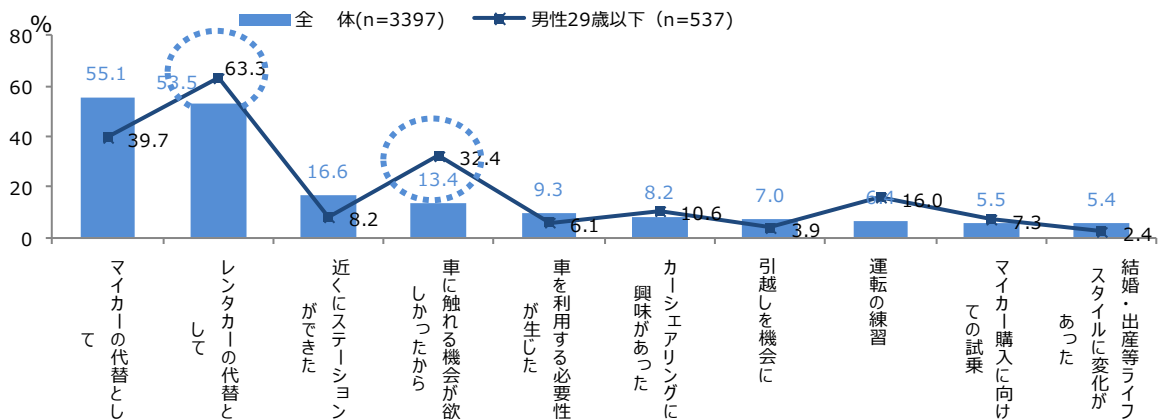
また、説明を受けた後のカーシェアリングの利用意向とレンタカーの利用意向を比較すると、特に10代と20代でその差がほとんどなくなります。今後、20代以下の世代では、クルマの利用手段としてカーシェアリングとレンタカーが同じ土俵で検討される可能性が高いと想定されます。

◆一般編/カーシェアリング利用意向率（「利用したい」「やや利用したい」の合計スコア）



カレコの会員は「マイカーの代替として」「レンタカーの代替として」がきっかけとなり、カーシェアリングの利用を検討した方が多かったです。その中でも29歳以下の男性は「レンタカーの代替として」「車に触れる機会が欲しかったから」という回答が、カレコ会員全体の回答に比べ高くなっています。

◆カレコ会員編/カーシェアリングを検討したきっかけ上位10項目（新規会員限定）

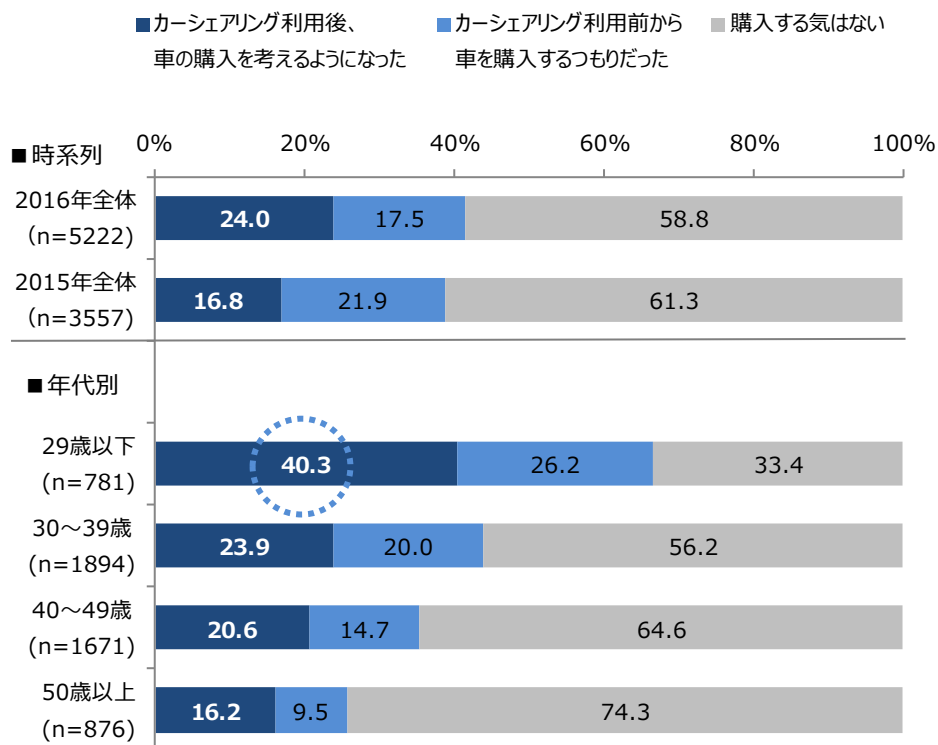


2. 【マイカー購入意向】30代以上は大半が今後も車を所有しない生活を想定している一方で、29歳以下の世代では7割弱が車を所有したいと思っており、若年層にとってカーシェアリングはマイカー購入を考えるきっかけとなっている

カレコ会員のうち現在マイカーを所有していない人に、将来的なマイカー購入意向を確認したところ、58.8%が「購入する気はない」と回答しており、6割は今後も車を持たない生活を想定しています。

しかし、29歳以下では「購入する気はない」という回答は33.4%にとどまり、約7割が将来的には車を購入したいと考えています。さらに、「カーシェアリング利用後、車の購入を考えるようになった」が40.3%を占め、若年層にとってカーシェアリングがマイカー購入を考えるきっかけとなっていることがうかがえます。

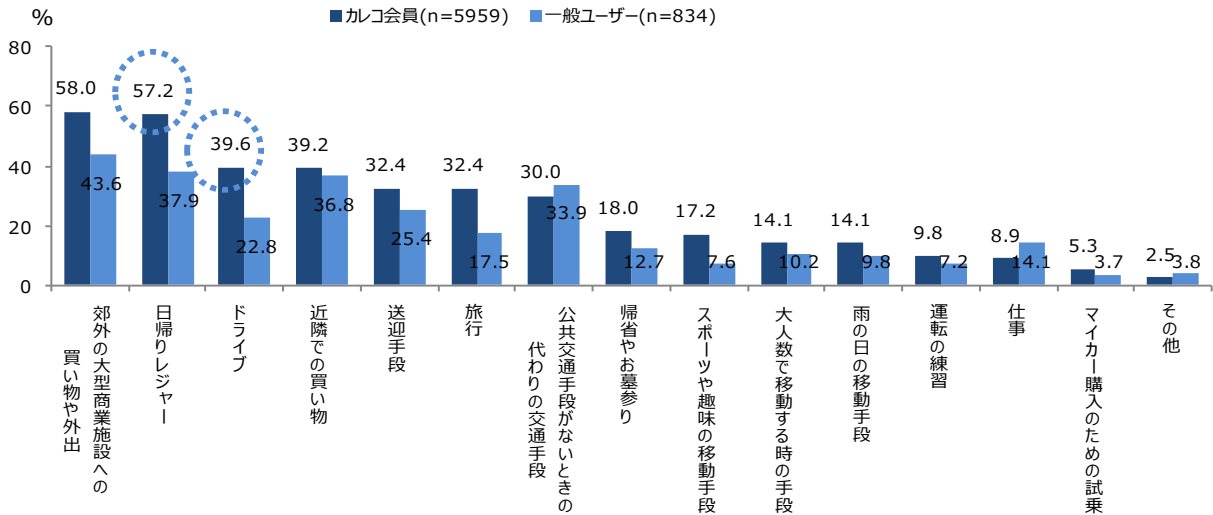
◆カレコ会員編／将来的なマイカー購入意向 *マイカー非所有者ベース



3. 【利用目的】カレコ会員では「日帰りレジャー」「ドライブ」など、実用目的以外でも活用されている様子。また、若年層では「ドライブ」目的が突出

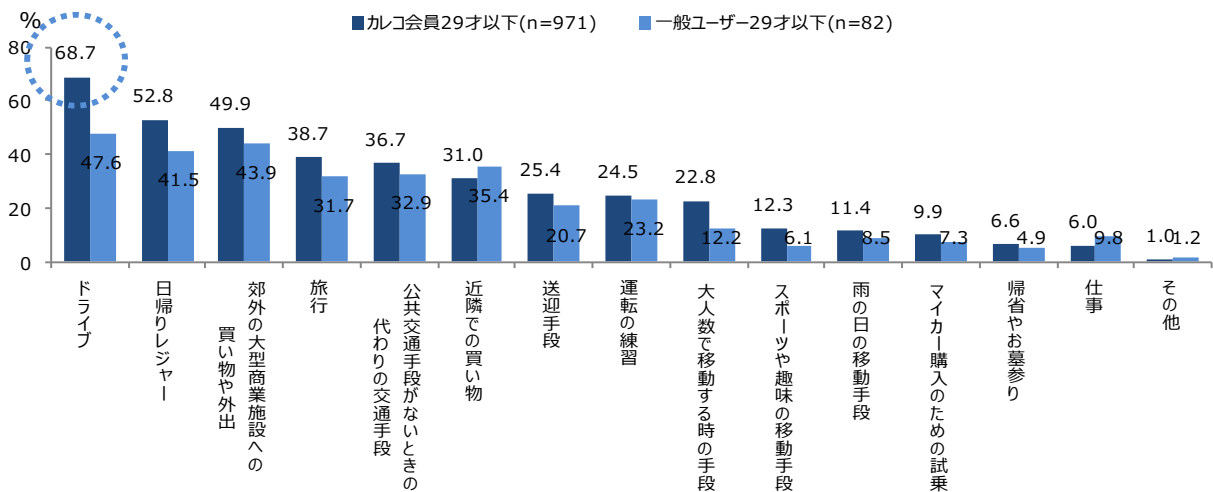
カーシェアリングの利用目的は、〈カレコ会員編〉〈ユーザー編〉とも、1位「郊外の商業施設への買い物や外出」、2位「日帰りレジャー」となっています。カレコ会員では一般ユーザーに比べ「日帰りレジャー」「ドライブ」「旅行」が、いずれも15pt以上高くなっており、カレコ会員は実用シーンばかりではなく、レジャーシーンでもカーシェアリングを利用する傾向が強いようです。

◆カレコ会員編&ユーザー編/カーシェアリング利用目的（複数回答）



利用目的を29歳以下の若年層に絞って見てみると、〈カレコ会員編〉〈ユーザー編〉とも、「ドライブ」がトップとなっており、特にカレコ会員では「ドライブ」が68.7%と断トツで高くなっています。若年層にとって、カーシェアリングは移動手段としてのサービスにとどまらず、車に接する機会を提供するサービスとなっているようです。

◆カレコ会員編&ユーザー編/カーシェアリング利用目的（複数回答）*29歳以下のみに絞り込んだスコア

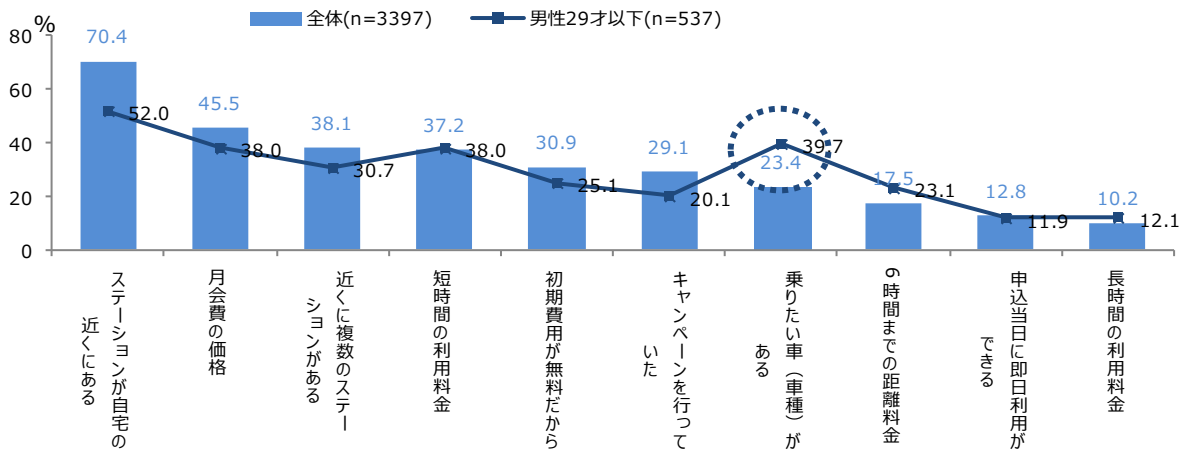


4. 【カレコ選択のポイント】カレコに入会した理由は「ステーションが近いこと」と「利用コスト」。男性若年層では「乗りたい車がある」ことも大きなポイントに

カレコに入会した理由は、「ステーションが近くにある」が70.4%で際立って高くなっており、次いで「月会費の価格」が45.5%となっています。それ以降の項目を見ても、ステーションの立地と利用コストが選択時のポイントであることが確認できます。

ただし、男性29歳以下では、「乗りたい車（車種）がある」が39.7%と全体に比べ際立って高くなっており、若年男性は、車種へのこだわりが強いことがうかがえます。

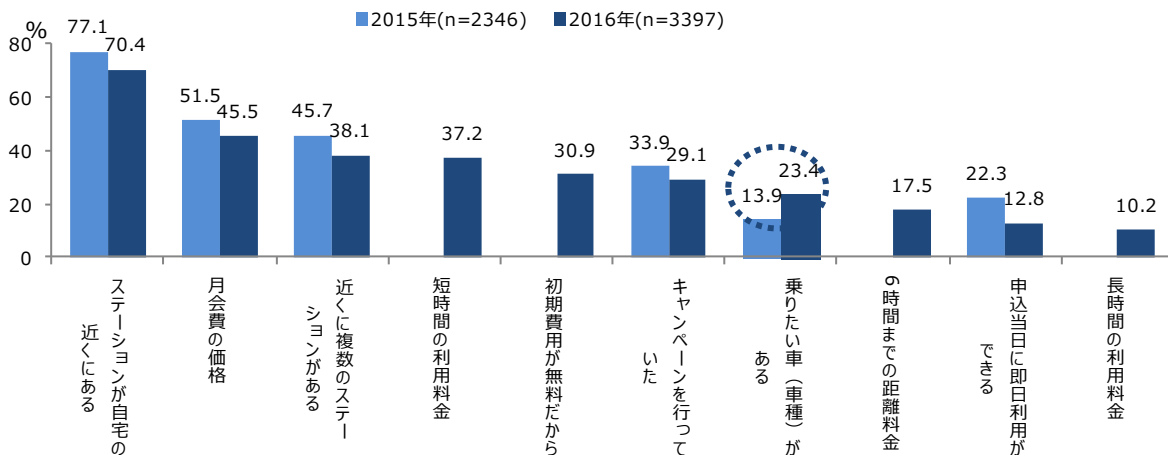
◆カレコ会員編／カレコ入会理由上位10項目（複数回答） *新規会員限定



また、「乗りたい車（車種）がある」は全体の7位ですが、前年調査と比較すると、2015年の13.9%から2016年の23.4%へと、9.5ptと大きくスコアを伸ばしており、多様な車種のラインアップに対するニーズが高まっていることがうかがえます。

◆カレコ会員編／カレコ入会理由上位10項目（複数回答）時系列比較 *新規会員限定

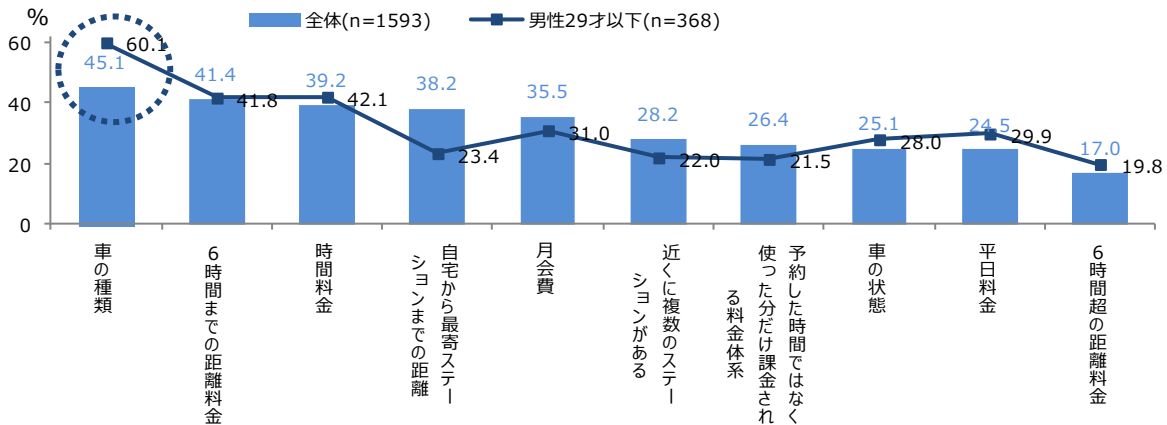
2015年と2016年で一部の選択肢を変更



4-2. 【カレコの評価ポイント】カレコの評価ポイントは「車の種類」、特に男性若年層に極めて評価が高い。経年でも「車種」への評価は高まっており、これはカレコが多様なクルマを運転したいというユーザーニーズに対応してきた結果

カレコと他社を併用している人に、他社と比べてカレコの良い点を聞いたところ、トップは「車の種類の多様さ」で45.1%、次いで「6時間までの距離料金」が41.4%となっています。多様な車種をラインアップしていることへの評価は、特に男性29歳以下では60.1%と高くなっています。

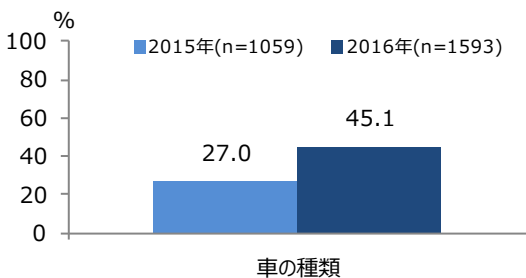
◆カレコ会員編／併用他社よりカレコが良い点上位10項目（複数回答） *他社併用者ベース



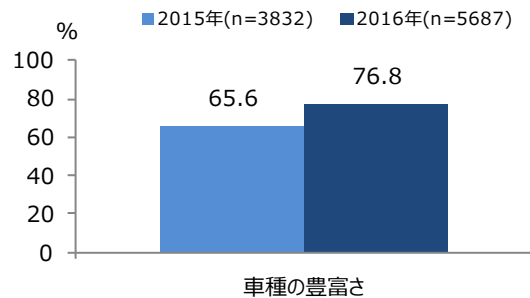
併用している他社よりカレコが良い点を前年調査と比較すると、「車の種類」は2015年の27.0%から2016年の45.1%へと18.1ptの大幅アップとなっています。また、カレコ会員に対する「車種の豊富さ」や「ステーションの立地」などの満足度に関するアンケート結果も、「車種の豊富さ」に対する満足度が2015年の65.6%から2016年の76.8%へと11.2ptアップしています。

車種へのニーズの高まりというトレンドにカレコがしっかり対応してきた結果と言えます。

◆カレコ会員編／併用他社よりカレコが良い点 前年調査との比較 *他社併用者ベース



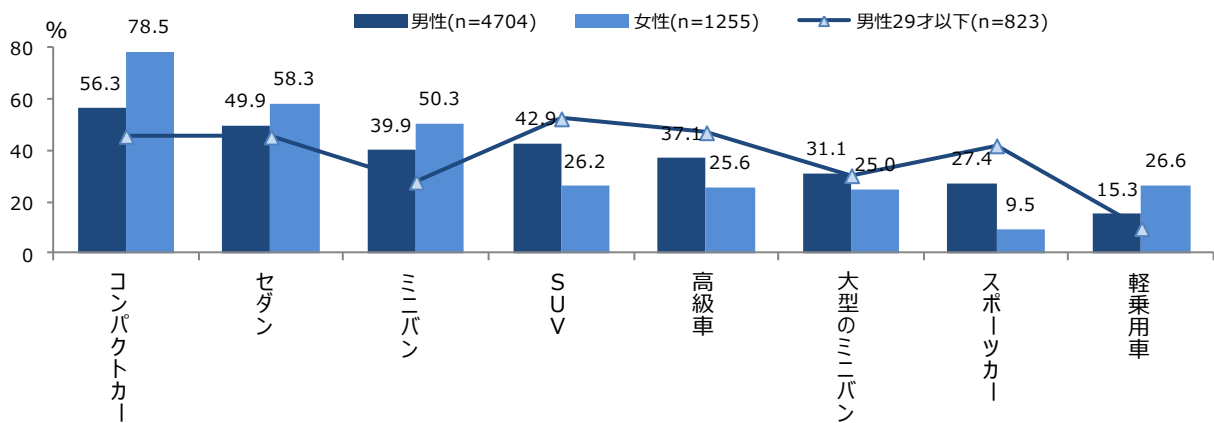
◆カレコ会員編／車・ステーションの満足度 前年調査との列比較



4-3. 【カレコでシェアしたい車のタイプ】男性若年層では「SUV」「スポーツカー」「高級車」への人気が高く、また女性層は世代を問わず「コンパクトカー」にニーズが集中

カレコで乗りたい車のタイプのアンケートでは、車種へのニーズが高い29歳以下の男性では、「SUV」「高級車」「スポーツカー」など非日常的なタイプの車が人気となっています。また、男性層では「コンパクトカー」が56.3%、「セダン」が49.9%、「SUV」が42.0%と様々なタイプに分散しています。その一方で、女性層では「コンパクトカー」が78.5%と極めて高くなっており、年代や性別、ライフステージでシェアしたい車のタイプに大きな差があることがうかがえます。

◆カレコ会員編/カレコでシェアしたい車のタイプ（複数回答）



～ 本件に関するお問い合わせは ～
 三井不動産リアルティ株式会社 企画部 広報グループ
 渡辺・石原 TEL03(6758)4062